

## 「1950年代教育史」研究部会（第45回）

日時：2020年6月26日（金）13:00～15:30

場所：野間教育研究所 2階閲覧室

出席：米田俊彦・大島宏・須田将司・鳥居和代・西山伸 各兼任研究員  
金沢千秋 川上智子

欠席：吉久知延所長

内容：（1）大島宏研究員報告：「山梨県高等学校定時制及び通信制教育実態調査」について

◆山梨県高等学校定時制研究会研究部発行の資料の紹介

1948年～1954年の調査（学校要覧は1952年～1960年まで）

高等学校制度発足直後からの本校・分校別の生徒数が見える貴重な資料

（ただし、学校要覧とは入学者数が一致しない場合もあった）

- ・県下定時制中心校、分校の配置及び生徒分布状態
- ・市町村別の全日制、定時制、通信教育生徒分布状態
- ・年度別定時制生徒の入学、退学、卒業生数（中心校・分校別、課程別）

（2）鳥居和代研究員報告：紀要原稿 担当章「第2節」の加筆・訂正について

◆「第2節 千葉県における子どもの長期欠席状況とその取り組み」

前回の発表時に検討した部分の加筆・訂正

- ・50年代の長欠がいつまで続いたのか
- ・1951年～1970年までの全国と千葉県の公立小・中学校長期欠席者数と長期欠席率
- ・保護者の職業「行商・露天商」についての補足
- ・戦前とのつながり

・次回研究会は、2020年7月31日（金）13:00～。西山研究員、米田研究員の発表

・次々回 2020年8月28日（金）13:00～